**第173回ペン川柳９月（畑）　　　　　　　　　　　　　　世話人：平尾富男**

**日時＝平成３０年９月２８日(金)**

**（\*印は今月の互選五句、\*は最優秀句）お題は「畑」です。**

**１．「ウィスキー先祖たどれば麦畑」醉雅**　→　**得点＝２点**

ウィスキーはスコットランドで麦を醸造して作られたのが最初とされています。それを詠んだのですが、いつもの作者らしくない平凡な句に「堕して」しまいました！　前の晩ウィスキーを飲み過ぎたとの言い訳頻り？

**２．「その件は畑ちがいと秘すが花」安兵衛**　→　**得点＝２点**

この句の内容からは、**「秘すが花」**は少し「畑違い」の感がする！？　むしろ**「却下する」**の方が分かり易いのでは！

**３．「種畑どっちに似たともめている」明迷**　→　**得点＝２点**

生まれた子が母親似か父親似かで夫婦が言い合うことはよくある話。子供は成長の過程で変化し続けるから早合点は禁物。只この作者の場合、どちらの方にも似てない子が出てきたから、大変で～す！

**４．「酔狂の畑に育つ川柳**（かわやなぎ）**」火酒**　→　**得点＝２点**

作者は、伊達や酔狂でこの句を作ったわけではありません！　酒に酔って取り乱すことも（滅多に？）ありませんから、川柳道には真面目に取り組んでいるのです。それにしても「酔狂の畑」に「かわやなぎ」とは！

**５．「夏過ぎて畑模様の秋の肌」マリア**　→　**得点＝３点**

　　柳号を**魔離矢**から片仮名の**マリア**に再び改名されました。浮気者！の誹りを避けるため、これが最後の改名です(笑)　マリアさんらしく俳句のようなきれいな句であると同時に川柳としても優秀な句ですが、次回からは少しくだけてカワヤナギっぽく詠って下さい。

**６．「据え膳の畑にゃタネは蒔かぬ意地」我々好**　→　**得点＝２点**

　　中々意味深な句です。「据え膳」とは昭和的な雰囲気の句ですが、セックスレスなカップルや夫婦が多いらしい平成の現代では、目の前に「さあどうぞ」と用意されても箸を出さない男性も多いようです（勿体ない！）。

**７．「手はあるか畑の中を活断層」だし**　→　**得点＝０点**

　　意味深ではなく、最近の作者のことを考慮して、素直に文字通りの句として鑑賞しましょう。活断層が走る畑を所有し耕す農作業者は心配なんです！

**８．「定年後次の職場は庭畑」零門**　→　**得点＝２点**

　　暇と時間（お金？）を持て余すご老人には庭仕事や畑仕事がぴったりです。

**９．「猪（しし）鯰（なまず）畑を襲うもう嫌だ」拿々**　→　**得点＝０点**

　　元句は**「もう嫌だ畑をおそう自然災害」**でしたが添削されました。特に下の字余り「自然災害」は避けるべきでした。**「おそう」**は漢字の「襲う」の方が。

**\*１０．「借り畑の出来そこないはおすそわけ」明迷**　→　**得点＝３点**

　「借り畑」の言葉選びが巧みですね。正規の妻以外の女性に孕ませた子供を「出来そこない」と云いながら、他の人に与えて育てさせることを「おすそわけ」とは！

**１１．「畑の差兄消し去って核れ蓑」井波**　→　**得点＝０点**

　　井波さんらしい**難解？**な句です。キムジョンウン（**金正恩**）は異母（畑違い）兄弟の兄を暗殺しました。最近、その**金正恩は**寧辺にある**核施設を破壊したと伝えられています。**

**\*１２．「ドラ息子畑が悪いと逃げを打ち」だし**　→　**得点＝３点**

　　出来の悪い息子を叱ろうとしたら、母親のⅮＮＡが悪いと責任転嫁！　種が悪いと言わないのは親父のことを尊敬しているのか？

**１３．「デュエットで場を盛り上げる『麦畑』」拿々**　→　**得点＝０点**

　　カラオケで**デュエット曲の定番は「麦畑」（俺らと一緒に暮らすのは およね おめえだと ずーと前から決めていた 嫁っこさ来ておくれ／やんだたまげたな 急に何言うだ 俺らも前から……）**。唄えば盛り上がりますが、川柳としては落選でした！

**１４．「シンガーに畑違いのノーベル賞」晃二**　→　**得点＝２点**

アメリカのミュージシャンである**ボブ・ディラン**（**Bob Dylan**）は、名曲ランキングでビートルズを超え、**「偉大なるアメリカ音楽の伝統の中で新たな詩的表現を生み出した功績」**によって、2016年にノーベル文学賞を受賞した。

**１５．「畑違い同じタネでも似ぬ不思議」我々好**　→　**得点＝２点**

　　遺伝的には女性の方が強かったんですね。**「俺に似ないのは納得できない」**と怒っても仕方ありません。作者は**タネが違う**ことに疑問を挟んでいません。

**１６．「畑違いお門違いと取り違え」火酒**　→　**得点＝２点**

　駄洒落と切り捨てるには勿体ない面白い川柳ではあります。

**１７．「誰のもの違う畑に蒔いた種」酔深**　→　**得点＝２点**

　　他所の畑に蒔いたからと云って、責任逃れは許せません。せめて養育費をきちんと払ってくださいな！

**\*１８．「天才は種か畑かはた肥し」安兵衛**　→　**得点＝４点**

世に天才と謳われる人物は、両親のどちらかの血を引き継いでいるか、それとも後の教育のお陰なのか？　作者の場合、天才ではないですが、頭脳明晰？は自らの努力だと言っていました。**その甲斐**あって、今月の**最優秀**に選ばれました。

**\*１９．「AIが俺の畑を食い荒らし」井波**　→　**得点＝３点**

　　科学の力は目覚ましく、**Artificial Intelligence（人工知脳）**が人間の知的能力を超えつつあると嘆いています。作者の頭脳はとっくの昔に**AI**に負けています。

**２０．「ペン畑川柳掌編二毛作」マリア**　→　**得点＝０点**

　実はマリアさんの**自己紹介**の句なんです、アーメン！　日本の古典文学に造詣が深い作者は、我が「企業OBペンクラブ」の畑の中で、**川柳**と**掌編小説**の二つの分科会（二毛作）で大活躍している（これからする！）のです。

**２１．「うれしいね畑から来たおすそわけ」零門**　→　**得点＝０点**

　　この句は、作者の性格を表して、裏の無い素直な句なのです。

**２２．「麦畑恋を育む背の高さ」酔深**　→　**得点＝１点**

　天高く伸びた麦の畑の中でかくれんぼしながら若き青春を楽しんだ思い出を詠ったのでしょうか？　今の作者からは考えられませんね！

**\*２３．「疎開先お世話になった芋畑」酔雅**　→　**得点＝３点**

　　このクラブでは疎開経験のある数少ない一人なんです。毎日の食事が**蒸し芋**でもありました。それを考えると今の贅沢飽食は夢のようです！

**２４．「ケシ畑真紅手まねく阿片窟」晃二**　→　**得点＝０点**

　　「真紅手まねく」が解り難かったです。ケシ畑だから阿片窟と関係あるのは理解できますが……。

今月の優秀五句は**\***印、その内の赤印**\***は最優秀句。

出席：**稲宮**（井波）、**浜田**（我々好）、**三春**（火酒）、**安藤**（晃二）、**山縣**（安兵衛）、**平尾**（酔深）、**塚田**（拿々）、　　　→　**７人**

欠席投句：**大野**（だし）、**八木**（明迷）、**西川**（酔雅）、**松谷**（零門）、**内藤**（マリア）　←　**５人**

投句無し：**岩崎**（不言）、**細谷**（損得）　←**２人**

次回、**１０月２６・２７日は、箕面合宿、お題「光る」で開催**されます。